

『第2次エコタウンえどがわ推進計画』

江戸川区では2008年に「エコタウンえどがわ推進計画」を策定し、温室効果ガスの排出削減に取り組んできました。2018年の3月に策定した『第2次エコタウンえどがわ推進計画』では、「クールチョイス」や「SDGs」などの新たな取り組みを盛り込み、引き続き『日本のエコタウン』を目指していきます。



問合せ：江戸川区環境部環境推進課調査係  
電話：03-5662-6745

推進計画はホームページや環境推進課の窓口で閲覧できます。また、マンガで分かりやすくまとめた『概要版』もあります。



えどがわエコセンター イベント情報 (予定)

2019年1~2月

1/12(土)

野鳥ゆったりウォッチング



葛西臨海公園周辺で冬鳥を中心に観察会を行います。

1/25,26(金土)

残り紙でつくるコサージュ教室



ちらしや古新聞を使用してコサージュを作ります。

2/14(木)

ラムサール条約登録と湿地の保全  
～西なぎさの野鳥観察会ほか～  
(おきがる環境講座)



葛西海浜公園に飛来する野鳥に関する講話と観察会を行います。

各イベントの詳細や募集については、広報えどがわ等でお知らせします。お問い合わせはえどがわエコセンターまで！



「エコカンパニーえどがわ」は、えどがわエコセンターが区と協働で取り組む「江戸川区版環境マネジメント制度」です。

エコカンパニーえどがわ

第91～94回審査会 新規登録事業所名紹介(8社)

第91回

株式会社徳田電工社(春江町)

第92回

大道建設株式会社(春江町)

株式会社ライズエンジニア(江戸川)

株式会社協和工業(西葛西)

第93回

ワイズ・ウッド(大杉)

アーチテクター 誉(松島)

第94回

サカイテック有限会社(江戸川)

有限会社江戸川コンクリート工業所(南篠崎町)



編集・発行 特定非営利活動法人 えどがわエコセンター

住所：〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀3階  
TEL：03-5659-1651 FAX：03-5659-1677  
E-mail：edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp  
URL：http://www.edogawa-ecocenter.jp/  
Facebook：https://www.facebook.com/edogawa.ecocenter  
開館時間：9:00～17:30 定休日：日曜・祝日



※機種によっては読み取りづらい場合があります



古紙パルプ配合率80%再生紙を使用



エコちゃんねる

えどがわエコセンター情報紙 vol.48

January 2019

エコちゃんねる=えどがわエコセンターのイメージキャラクター・エコちゃん+Channel(情報を送る) 2004年7月創刊

葛西海浜公園がラムサール条約湿地に登録されました!!



葛西海浜公園では、冬になると2万羽以上のスズガモが観察されており、また、カンムリカイツブリも全世界に生息する数(推定生息数37,500羽)の1%以上が観察されています。今回、国際的に重要な湿地であることが認められ、ラムサール条約に登録されました。

10月に、ドバイ(アラブ首長国連邦)で認証式があったよ!



これが認定証



ラムサール条約  
湿地登録!

# 葛西海浜公園の国際的にも重要な自然環境を、未来へ伝えていこう!

2018年のラムサール条約締約国会議(COP13)において、葛西海浜公園(三枚洲)の大部分が、ラムサール条約湿地に登録されました。広さは367ヘクタールもあり、東京ドーム78個分になります。ここでは、多くの渡り鳥が飛来するほか、準絶滅危惧種のトビハゼなどの様々な生き物が生息しています。



ラムサール条約湿地登録地

登録地で見られる主な生き物

鳥類	底生動物	魚類	植物
 ホウロクシギ 撮影: 中島喜久夫	 ヤマトオサガニ	 トビハゼ	 センニンソウ
 クロツラヘラサギ 撮影: 葛西東渚の鳥類園友の会	 ハサミシャコエビ	 スズキ	 イシミカワ
 コアジサシ	 ヤマトシジミ	 クロダイ	 ウラギク

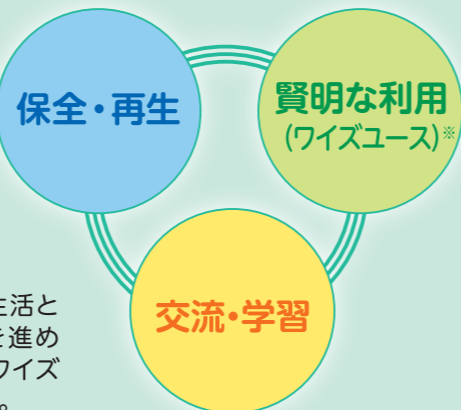
## ラムサール条約って何だろう?



ラムサール条約は1971年2月2日にイランのラムサールで採択された、湿地に関する国際条約です。正式名称は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といいますが、採択地にちなみ、一般に「ラムサール条約」と呼ばれています。

- 世界で登録されている湿地 2335カ所
  - 日本で登録されている湿地 52カ所
- 近隣では谷津干潟(千葉県習志野市)が登録されています。  
※2018年12月19日現在

※地域の人々の生業や生活とバランスのとれた保全を進めるために、賢明な利用(ワイズユース)を提唱しています。



## 11/24(土) ラムサール条約湿地登録報告イベント @葛西海浜公園西なぎさ

式典は、小池東京都知事、多田江戸川区長をはじめ多くの来賓が出席し、およそ1,000人もの来場者でにぎわいました。葛西囃子の演奏で始まり、登録の報告や記念碑の除幕式が行われました。その他、さかなクンのトークショーや海辺の生きもの観察会、西なぎさの清掃体験も行われました。



## 葛西海浜公園を守り活かしていく活動に、えどがわエコセンターも取り組んでいます。



保全・再生



### 水辺環境調査

区内の河川及び東なぎさ周辺で環境モニタリング調査を行い、そのデータを生き物図鑑などに活用しています。



### 東なぎさクリーン作戦

東なぎさに打ち上げられた漂着ごみの清掃活動をするとともに、植物・鳥類・底生動物の観察会を行っています。

交流・学習



### 海洋教育

干潟の生きもの観察を通して、生物多様性に関心を持ってもらうため、葛西地域の小学生を対象に出前授業を行っています。



### 船上観察会

登録地である葛西海浜公園や東なぎさを船上から見学し、そこに生息する鳥類の観察等を行います。(今後実施予定)

賢明な利用  
(ワイズユース)



### 海水浴体験

西なぎさの水質浄化の取り組みにより、2012年から葛西の海で海水浴が実施されています。  
※実施団体: 認定NPO法人ふると東京を考える実行委員会



### 漁業

葛西で活動する漁業組合が、アサリの放流や投網の伝承、釣り船、屋形船を中心に、様々な漁業活動を行っています。



クズのつる外しとリース作り



昆虫ふれあいウォッチング



水鉄砲教室

池の水質と水生生物調べ



葛西臨海公園隣接地に

## 東京2020オリンピック カヌー・スラローム会場建設中!

今回の登録地は、都心からも近く自然豊かで、東京2020オリンピックカヌー・スラローム会場とも隣接しています。

出展: 東京都



完成イメージ

オリンピックも楽しみだね!

